

# 長久手市文化の家自主事業報告書

資料第3号

公演名	愛と知のちから 感動とたび パートX 自画像のなかの画家たち展 -自らに何を見つめたか-
日時 / 場所	平成 27 年 4 月 15 日(水)～23 日(木) 10 時～19 時 展示室
事業の種類	鑑賞事業
出品者	井上長三郎、上野山清貢、小山田二郎、恩地孝四郎、笠井誠一、北川民治、鬼頭鍋三郎、木下晋、久野和洋、河野通勢、佐伯祐三、佐々木豊、佐野繁次郎、島田章三、坪内節太郎、藤田嗣治、棟方志功、横尾忠則、 フランシス・ベーコン、ポール・セザンヌ、ジム・ダイン、マルセル・デュシャン、サム・フランシス、エーリッヒ・ヘッケル、デイヴィッド・ホックニー、ホルスト・ヤンセン、マリー・ローランサン、ジョルジュ・ルオー、ヴィクトル・ヴァザルリー、パウル・ヴンダーリッヒ
内容	絵画展示
入場者数	758 人
<p>来場者調査 (アンケート回収率-%、16 枚)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い 94%</u> 良い 6% 普通 5% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 6% <u>尾東地区 44%</u> 名古屋 38% 県内 12% 県外 0%</p> <p>3. 情報 <u>広報 0%</u> <u>DM21%</u> HP7% 新聞等 43% ポスター0% その他 29%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>展示作品数は多くなかったが、すごく内容の濃い充実したものを無料で拝見し感無量でした。(66 歳男性)</p> <p>自画像などあまり見る機会がないが、有名な画家の自画像が一堂に展示されていて壮観でした。(74 歳女性)</p> <p>画家たちの生きた時代、苦悩、狂気などが反映され、各々の作品に魅せられました(不明)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>株式会社名古屋画廊の協力の下、所蔵作品を紹介する企画展で今回が 8 回目。「自画像のなかの画家たち展」と題し、日本人画家 18 名、海外作家 12 名による各人各様の自画像を展示した。有名な画家たちの作品が展示されていることもあり、多くの入場者が来場し、画家が自分自身と向き合って描いた作品を目の当たりにし、来場者自身を見つめなおす機会となったのではないだろうか。ギャラリートークも行われ、久野和洋氏が、自画像を各々の画家がどのような気持ちで描いていたのかを分析しながら、分かりやすく解説されたことから来場者の作品への理解が深まったのではないかと思う。来年度以降も、来場者に質の高い作品に触れる機会として開催していきたい。</p>	
<p>備考</p> <p>オープニングギャラリートーク 4 月 15 日(水)午前 10 時 30 分から 久野和洋[画家、立軌会同人]、中山真一[郷土美術研究家・名古屋画廊社長] 来場者数:50 人</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	長久手フォレスト合奏団第 11 回演奏会 「気ままにディヴェルティメント」
日 時 / 場 所	平成 27 年 4 月 19 日(日)午後 2 時 30 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
内 容	W.A.モーツァルト ディヴェルティメント K.136,137,138 A.ドボルザーク わが母の教えたまいし歌 B.バルトーク 弦楽のためのディヴェルティメント 出演者：長久手フォレスト合奏団
席 設 定	440席
入 場 者 数	322名
入 場 率	73. 18%
チケット発売日	一般 1 月 10 日(土)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	[前売] 一般:2,000 円、学生:1,500 円 [当日] 一般・学生:2,500 円 全席自由
来場者調査 (アンケート回収率 25%)	1. 情報 広報 5% チラシ 19% 団員 53% ポスター 8% ガレリア・コンサート 6% その他 16%
鑑賞者評価	毎回テーマのある演奏会でとても親しみやすく楽しんでいる。(市外、40 代女性) それぞれの曲のイメージが表現され、とても素晴らしかった。(市外、女性) 素敵な演奏を身近なところで楽しめてよかった。(市内、40 代女性)
担当者コメント	長久手市にある愛知県立芸術大学音楽学部教授の福本泰之氏がコンサートマスターを務め、同じく愛知県立芸術大学の卒業生を中心に構成された合奏団の演奏会で、今年で 11 回を迎える。今年も、昨年・一昨年と同様に客席を 3 迫りまで舞台へと反転し、より演奏者と客席の距離を近くしたうえで、演奏した。今回は、ディヴェルティメントをテーマとした演奏会であったが、バルトークは難解であったという感想が散見されはしたが、全体を通して評価は高かった。また、ソプラノとして同大学卒業生である本田美香氏を招いていて、そちらも好評であった。
備考	

# 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	ACO キッズ&ベビーファミリーコンサート
日時 / 場所	平成 27 年 5 月 9 日(土)午後 3 時開演
事業の種類	提携事業
内 容	<p>曲目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンダーソン「舞踏会の美女」</li> <li>・アンダーソン「ジャズ・ピッチカート」</li> <li>・「山の音楽家」によるオリジナル楽器紹介メドレー</li> <li>・音楽物語「ブレーメンの音楽隊」</li> <li>・お母さんと一緒に！オーケストラ手遊びうた</li> <li>・ラデッキー行進曲</li> </ul> <p>出演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知室内オーケストラ</li> <li>・指揮 平光保</li> </ul>
席 設 定	701 席
入 場 者 数	662 名(完売)
入 場 率	94.4%
チケット発売日	一般 2 月 14 日(土) フレンズ会員 2 月 7 日(土)
チケットの種類及び価格	<p>[前売・当日] 大人(高校生以上):1,500 円、子ども(3 歳～中学生):700 円 整理券(3 歳未満):無料 全席自由</p> <p>※前売り完売のため当日券の販売無し</p>
来場者調査 (アンケート回収率 6%)	<p>1. 評価 <u>大変良い 79%</u> 良い 12% 普通 0% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 21% 尾東地区 21% <u>名古屋 46%</u> 県内 5% 県外 2%</p> <p>3. 情報 広報 19% DM15% <u>チラシ 52%</u> インターネット 7% 口コミ 6%</p> <p>4. 来場動機 0 歳から入れる 42% 楽器体験ができる 37% 楽器工作ができる 0% チケット値段が安い 12% <u>オーケストラを聴きたい (子どもに聴かせたい) 81%</u></p>
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものための構成でありながら、選曲はクラシックであり、大変満足のいく内容でした。(30 代・女性)</li> <li>・敷居の高いオーケストラですが、今回のようなコンサートがあると家族で出かけられると思う。(40 代・男性)</li> <li>・親御さんのマナーが悪いと思う(写真撮影等)。演奏会マナーなどを教えてあげてほしい。(30 代・女性)</li> </ul>
担当者コメント	<p>愛知室内オーケストラによる 0 歳から入場できるファミリー向けクラシックコンサート。演奏だけではなく、物語をつけたり、参加型の場面を設けるなど、飽きさせない工夫が多く施されていた。また、開演前にワークショップを行ったことも演奏者との距離を近くし、子どもたちがより演奏会に親しみを持つことができた一因と思われる。演奏会の内容自体は非常に好評であり、0 歳から入場できるコンサートの需要の高さを感じた。ただし、ホワイエ等、演奏者以外の人員は明らかに不足していた。公演中ステージ上に小さな子どもが飛び出す等、危険な場面も見受けられたことから安全に会場運営ができる人員配置については今後主催者と協議していきたい。</p>
備考	<p>関連企画</p> <p>ワークショップ①「オリジナル楽器をつくろう」12:30～13:30 展示室 (要申込) 86 名</p> <p>ワークショップ②「本物の楽器にふれてみよう！」12:30～14:00 森のホール 299 名</p>

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	矢野颯子ピアノ弾き語りコンサート 「ひとりで飛ばすよ、どこまでも。」ツアー2015
日時 / 場所	平成 27 年 5 月 23 日(土)午後17時 30 分開演 森のホール
事業の種類	提携事業
内容	矢野颯子 (ピアノ・歌) BAKABON、春咲小紅、Never Give Up on You、電話線、恋愛宣言、椰子の実、All the Bones are White、雑踏、リラックマのわたし、Captured Moment、ごはんとおかず、海のものでも山のものでも、Yes-Yes-Yes、飛ばしていくよ、GREEN FITELDS、ひとつだけ 全16曲
席設定	539席
入場者数	521名
入場率	96.7%
チケット発売日	一般 6月14日(土) フレンズ会員 6月7日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] フレンズ・一般 5,500円
来場者調査 (アンケート回収率 14.4%) 情報 広報14% DM21% チラシ40% 新聞等0% ネット8% 口コミ5% その他12%	
鑑賞者評価	長久手で聴けるとあって、とても楽しみに来ました。(30代女性) 号泣でちゃんと聴けなかったけどすごく嬉しかった。また長久手ぜひ来てください!(40代女性) 会場一体となったコーラス企画、とても良かった。最後は泣いてました。素敵なひとときをありがとう。(女性)
担当者コメント	今回は、文化の家ではこれまで馴染みのなかったジャンルの音楽コンサート開催という新たな試みであった。日本、ニューヨークシティと一か所にとどまらず活躍するシンガーソングライター・ピアニストの矢野颯子は、観客の顔の見えるライブに重きをおき、地域での「出前コンサート」を継続的に行っている。ライブを通じたファンとのコミュニケーションには実績があり、今回のツアーでも、即興性にあふれるピアノ弾き語りと参加型のプログラムで、長久手ならではの一期一会の機会を提供することができた。アンケートからは、初めて当会館を訪れるとの記述も多く、新たな顧客獲得のきっかけとなった。また、アーティストからも、ホールや使用したピアノについての評価をいただくことができた。当会館で実績のあるクラシックコンサートでないにもかかわらず、予想を上回る集客であったため、今後もポップス系の需要に応える事業を企画したい。
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	長久手フィルハーモニー管弦楽団 第23回定期演奏会
日 時 / 場 所	平成27年5月17日(日) 14時30分開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲目 ブラームス：交響曲第3番 へ短調 op.90 シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 op.47 ウェーバー：歌劇「オベロン」序曲</li> <li>・ 出演 長久手フィルハーモニー管弦楽団 指揮：三河正典 ヴァイオリン：福田ひろみ</li> </ul>
席 設 定	695席
入 場 者 数	628名
入 場 率	90.4%
チケッ発売日	一般 3月14日(土) フレンズ会員 3月7日(土)
チケッの種類及び価格	[前売] フレンズ700円、一般:800円 全席自由 [当日] フレンズ・一般 1,000円
来場者調査 (アンケート回収率 13%)	1. 評価 <u>大変良い68%</u> 良い32% 普通0% 悪い0% 2. 住まい 長久手20% 尾東地区26% <u>名古屋43%</u> 県内7% 県外4% 3. 情報 広報0% <u>DM37%</u> HP2% 新聞等2% ポスター2% 団員から37%その他19%
鑑賞者評価	迫力があり長久手フィルの実力が出ていた。福田ひろみさんのバイオリンは素晴らしかった。(60代女性) せっかくのシベリウスの時に携帯音が鳴りしかも鈴までついていたのであきました。(60代女性)) シベリウスは、追加でお金を払うか満足して帰ろうと思うぐらい素晴らしかった。(40代男性)
担当者コメント	今回の長久手フィルは、指揮者に三河正典、ヴァイオリンに福田ひろみを迎え演奏を行った。入場者もほぼ満席となり、特に2曲目のシベリウスのヴァイオリン協奏曲では観客が福田ひろみのソロに酔いしれた。ただ、演奏中に話し声がする。携帯電話が鳴るなどマナーの部分でがっかりされた観客もいたようであった。また、団のホワイエ担当が演奏中に誰もホワイエにいなくなる事があり、急遽文化の家の担当者が対応するということがあったため、今回はこのようなことがないように打ち合わせ時にしっかりと伝えるようにしたい。今回は12月にマーラーの復活を合唱団とともにやる予定があり、それを楽しみにする声も上がっていた。
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	自由演奏会 in ながくて
日 時 / 場 所	平成 27 年 5 月 24 日(日) 14 時 30 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲目 JPOP Stage Vol.5【アニソン編】、水木一郎コレクション、ジャパニーズ・グラフィティ XⅢ～スポーツは青春ダァー!～、勇気 100%、クーテシガーナ、その他</li> <li>・ 出演 指揮：堺武弥 自由演奏会参加者（147名）</li> </ul>
席 設 定	- 席
入 場 者 数	100 名
入 場 率	- %
チケット発売日	券売なし 参加者受付は 3 月 1 日から開始
チケッとの種類及び価格	なし
来場者調査（アンケート回収率-%）	アンケートなし
鑑賞者評価	提携事業のためなし
担当者コメント	<p>長久手では2年前から開催し今年で3回目。年齢・経験年数・演奏レベルなどの枠を超え、音楽と楽器が好きな方なら誰でも自由に参加できるバリアフリーなコンサートで、しばらく楽器を触れていない方や、最近楽器を始めたばかりの方などがこの機会に楽器演奏を通じ、多くの仲間と出会い、共に奏でる喜びと感動を共有していただくことがねらい。公開リハーサルからコンサートまで、ただ演奏するだけでなく、指揮者の愉快的トークや、演奏者らによる合唱、お土産をかけたジャンケン大会、子どもの指揮者体験など、参加者・来場者を楽しませる様々な工夫があり、会場を賑わせた。来場者は市内の方が少ないため、このイベントの魅力を長久手市民にどう伝えていくかが課題となる。</p>
備考	

# 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	エデュケーション・プログラム であーと2015(中学校)
日時 / 場所	平成27年6月4日(木) 長久手市立南中学校 平成27年6月5日(金) 長久手市立長久手中学校 平成27年6月18日(木) 長久手市立北中学校
事業の種類	普及・啓発事業
出演者	Cocotte 弦楽四重奏団 平光真彌(第1ヴァイオリン)、波馬朝光[南中・長久手中] / 松原宣子[北中](第2ヴァイオリン)、新谷歌(ヴィオラ)、荒井結子(チェロ)
内容	ハイドン 弦楽四重奏曲第77番「皇帝」第1楽章、第2楽章、第4楽章
参加者数	南中学校1年生225人、長久手中学校1年生149人、北中学校1年生178人 合計552人
鑑賞者評価	<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の時にも「であーと」があったけど、違う楽器で楽しかった。(多数)</li> <li>・作曲家の曲を作った理由や気持ちなどを話してくれて、曲に込められたメッセージがよく理解できた。(多数)</li> <li>・CDと実際の演奏では迫力が違って、曲とその詩の内容がより伝わってきた。(多数)</li> <li>・「小学校であーと」だと曲を聴いて終わりだったが、今回は本格的でよかった。</li> <li>・これからハイドンの曲を聴いたら、であーとでこの曲やったなと思い出すと思う。</li> <li>・真剣に取り組んでいるのを見て、この人たちは音楽が好きなんだと伝わってきた。</li> <li>・音楽室は狭かったけど音色が行き渡るちょうどいい部屋に感じた。ハイドンの曲はまだまだあると思うので、その時はぜひ文化の家で聴きたい。</li> </ul>
モニター評価	<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長久手ならではの事業を今後もより多くの子どもが体験できるよう続けてほしい。(教育委・企画委)</li> <li>・子どもたちの日常である学校に芸術が外向いていく取り組みは素晴らしい。(企画委)</li> <li>・授業らしい構成がされていて、単なる鑑賞に終わっていなかった。(社会教育委)</li> <li>・中学生の知的好奇心に響く内容だった。(企画委)</li> <li>・事前プログラムが効果的であるように思われた。(社会教育委・企画委)</li> <li>・落ち着きがなくふざけていた生徒も話の内容に次第に引き込まれ熱心に耳を傾けていた。(社会教育委)</li> <li>・給食ゲリラでは子どもとまどったり照れくさそうにした素の表情での出会いがよかった。(企画委)</li> </ul>
担当者コメント	<p>担当者コメント</p> <p>今回で11回目を迎えた中学校での「であーと」では、文化の家常連の平光真彌氏が率いる弦楽四重奏団によるパフォーマンスを行い、教室サイズ(クラス単位)で「芸術(アート)と出会う=人との出会い」の体験を届けた。今回は、ハイドンについて興味をもってもらうため、作曲の経緯や作曲家の込めた想いを様々な視点から読み解いた。新しい取り組みとして、本番のプログラムの1部である合唱の指導を事前に行ったことで、参加度を高め、より深く子どもたちが音楽に入り込める環境を作りすることに成功した。また、今年度の中学1年生は「小学校であーと」を経験しており、「今回はより深く音楽を知ることができた」という感想が多数アンケートに寄せられた。来年度も引き続き、事前レクチャーを実施してアーティストのメッセージを深める運びとしたい。</p>
備考	

# 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	室内で聴こう！シリーズ 2015～JAZZ IN THE ROOM vol.1「ヨーロッパアンテイストにあふれたJAZZ！」
日時 / 場所	平成 27 年 6 月 24 日(水)午後 7 時開演 音楽室
事業の種類	普及・啓発事業
内容	出演：TRISPACE 林祐市（ピアノ）、大村守弘（ベース）、山下佳孝（ドラム） 曲目：Aria、Autumn Leaves、From Now On、Water Colors、Nightfall 他
席設定	63 席
入場者数	61 名(完売)
入場率	96.83%
チケット発売日	一般 5 月 9 日(土) フレンズ会員 5 月 2 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:1,000 円 全席自由 ※前売り完売のため当日券の販売無し
来場者調査 (アンケート回収率 67.21%)	<p>1. 評価 大変良い 68% 良い 22% 普通 2% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 34% 尾東地区 31% 名古屋 24% 県内 0% 県外 0%</p> <p>3. 情報 広報 9% チラシ 7% DM 56% ポスター 7% インターネット 7% 新聞等 0% 口コミ 10%</p> <p>4. 来館 初めて 7% 2～5 回 24% 6 回～66%</p>
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40 年ぶりにピアノを弾き始めました。続けようと大いに刺激を受けました。(58 歳・女性)</li> <li>・オリジナルが良かった(「アリア」など)。野生の記憶を生き生きとよみがえらせてくれるリズム、衝撃。心に響きました。(70 歳・市内・男性)</li> <li>・公共施設でジャズ企画はとても良い。ライブハウスではなくてもジャズが聴けるので。(41 歳・女性)</li> </ul>
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入口にコーヒーが販売されておしゃれでとてもよかった。(一般モニター)</li> <li>・ヨーロッパアンテイストにあふれた JAZZ、しっとりちょっとクラシックっぽく…想像以上のヨーロッパでした。長久手市民にいろいろな音楽に親しみ、楽しんでもらえる機会が増えることを願っています。(企画委)</li> </ul>
担当者コメント	<p>ライブハウスのような空間で気軽に楽しむジャズ公演シリーズの第1弾。ジャズピアニスト林祐市氏が率いるトリオ TRISPACE によるライブを実施。従来取り上げられることが少なかった西洋のジャズを紹介。トークで前年に同トリオが行ったヨーロッパツアーでの体験を話し、来場者の興味をそそる内容であった。来場者調査からもわかるようにリピーターが多く、新規の顧客獲得も今後の課題となる。開演前には楽歩によるコーヒー販売を実施。多くの来場客がコーヒーとともにゆったりとジャズを楽しんだ。</p>

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	グループる・ぼる vol.22 「蜜柑とユウウツ～茨木のり子異聞～」
日 時 / 場 所	平成 27 年 7 月 3 日(金)午後 7 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	作：長田育恵、演出：マキノノゾミ、出演：松金よね子、岡本麗、田岡美也子（以上、グループる・ぼる）、木野花、小林隆、野添義弘（劇団スーパー・エキセントリック・シアター）、岡田達也（演劇集団キャラメルボックス）
席 設 定	450席
入 場 者 数	328名
入 場 率	72.9%
チケッ発売日	一般 5月9日(土) フレンズ会員 5月2日(土)
チケッの種類及び価格	[前売] フレンズ:3,600円、一般:4,000円、学生:2,000円 全席指定 [当日] フレンズ・一般 4,000円、学生 2,000円
来場者調査（アンケート回収率 39%）	1. 評価 <u>大変良い 73%</u> 良い 25% 普通 2% 悪い 0% 2. 住まい 長久手 25% 尾東地区 25% <u>名古屋 27%</u> 県内 14% 県外 6% 3. 情報 広報 3% DM 20% <u>チラシ 41%</u> HP 6% 新聞等 14% 口コミ 18% その他 8% 4. 来館 初めて 31% 2～5回 32% <u>6回～35%</u>
鑑賞者評価	あつという間に芝居の世界に入っていました。役者がすごい。(50代女性) 小道具、照明等が重厚で美しかった。3人の女優による詩の朗読にも迫力があつた。(市内、50代女性) 台詞が美しく、ひと言ひと言心に届いた。(60代女性)
モニター評価	チラシにインパクトがあり、興味をひかれた。(社会教育委) 古い時代の話なのに、今の自分のことのように思われた。(運営委) 今の時代を反映していて考えさせられた。(一般モニター)
担当者コメント	本公演の脚本は、岸田國士戯曲賞や鶴屋南北戯曲賞にノミネートされるなど活躍に注目が集まる長田育恵による書き下ろしであり、そして、演出には、80年代より関西の小劇場界を中心に活躍し、数々の演劇賞を受賞しているマキノノゾミを起用した。西尾市出身の詩人・茨木のり子を取り上げた作品で、日本の演劇界を支える俳優陣が出演したが集客に苦戦したので、広く周知するため、館内に出演者と茨木のり子の詩を紹介するコーナーを設けた。客層は、従来の演劇公演に比べ、年齢層が高めであった。なお、今回の公演は、文化庁の劇場・音楽堂等活性化事業一劇場・音楽堂等間ネットワーク構築支援事業一である。

# 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	ながくて寄席 柳亭市馬独演会
日 時 / 場 所	平成 27 年 7 月 10 日(金) 18 時 00 分開演 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	・ 演目 道具や 柳亭市丸 お化け長屋 柳亭市馬 妾馬 柳亭市馬 ・ 出演 柳亭市馬 柳亭市丸
席 設 定	282 席
入 場 者 数	231 名
入 場 率	81.9%
チケッ ト 発 売 日	一般 4 月 11 日(土) フレンズ会員 4 月 4 日(土)
チケッ ト の 種 類 及 び 価 格	[前売] フレンズ 2,500 円、一般:3,000 円 全席指定 [当日] フレンズ・一般 3,500 円
来場者調査 (アンケート回収率 45%)	1. 評価 <u>大変良い 68%</u> 良い 32% 普通 0% 悪い 0% 2. 住まい <u>長久手 50%</u> 尾東地区 10% 名古屋 30% 県内 5% 県外 5% 3. 情報 広報 8% <u>チラシ 34%</u> DM29% HP10% 新聞等 2% ポスター5% その他 13% 4. 来館 初めて 31% <u>2~5 回 40%</u> 6 回~30%
鑑賞者評価	江戸時代の町民になったようだった。分かりやすく聞きやすくおもしろかった。(教育委) とても良い会だった。マクラの師匠たちの話も本節もとても楽しめた。(61 歳、女性) 市馬師匠のお化け長屋は、話の導入、本題、おちとも最高芸術だった。鑑賞できてよかった。(男性)
担当者コメント	東京の落語家として屈指の実力者として評価の高い、柳亭市馬を迎え、独演会を開催した。柳亭市馬の出演は、平成 15、23 年に続き 3 回目となる。柳亭市馬は、とおりの良い声と安定した噺で観客を魅了し、また、めずらしく師匠の話を織り交ぜたということで、よく市馬の公演に出かけている常連の方も楽しんでいただけたようだ。ただ、昨年実施した円楽たい平二人会ゲストマギー司郎に比べると、一般の方が来たというよりは、落語好きの方が集まったという印象であった。今後の落語会を開催するにあたり、対象を一般とするのか玄人とするのかをしっかりと検討した上で公演内容を決める必要がある。
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	平成 27 年度公共ホール演劇ネットワーク事業 ハイバイ「ヒッキー・カンクーントルネード」
日 時 / 場 所	平成 27 年 7 月 23 日(木)午後 5 時開演 音楽室
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	ハイドン 弦楽四重奏曲第 77 番「皇帝」ハ長調 Hob.III.77 ハイドン 弦楽四重奏曲第 38 番「冗談」ホ長調 Hob.III.38 第 4 楽章
席 設 定	74 席
入 場 者 数	68 名(完売)
入 場 率	91.89%
チケット発売日	一般 5 月 2 日(土) フレンズ会員 5 月 9 日(土)
チケットの 種類及び価格	[1 公演券] 一般:1,000 円、中学生以下:500 円 全席自由 [4 公演通し券] 3,000 円
<p>来場者調査 (アンケート回収率 62.1%)</p> <p>1. 評価 大変良い 63% 良い 21% 普通 3% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 37% 尾東地区 18% 名古屋 18% 県内 17% 県外 5%</p> <p>3. 情報 広報 8% DM66% HP11% 新聞等 3% ポスター0% その他 11%</p> <p>4. 来館 初めて 5% 2~5 回 32% 6 回~63%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大変この曲への理解が深まり、おもしろかったです。(67 歳・男性)</li> <li>・最初の説明が長かった。もう少し短くてもよかった。(57 歳・女性)</li> <li>・演奏者の声が聴けたことでより演奏に生々しさを感じられました。近くで聴けて弦楽器の音の暖かさ、p(ピアノ)の緊張感などを感じることができ、楽しかったです。(44 歳・女性)</li> <li>・2 楽章のチェロのメロディ、泣けました。(48 歳・男性)</li> </ul>	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシックは初めて。まず満席であることに驚き、しっかりとした構成に感激! (一般公募モニター)</li> <li>・今回、演奏前に「説明」が入ってしまい、なんだか勉強してるみたいなお気分になってしまったことが残念でした。(運営委)</li> <li>・ナビゲーターが変わられるということで、楽しみにしていました。ハイドンの気持ち、演奏者の思い、曲について私自身深く考えさせられた気がします。(企画委)</li> </ul>	
<p>担当者コメント</p> <p>「気軽に部屋でじっくり」室内楽本来の楽しみ方を目標に年間 4 回展開しているシリーズの第 1 弾。今年度は昨年度に引き続き、平光真彌氏が率いるココット弦楽四重奏団が出演。ナビゲーターは今年度から創造スタッフとなった井上陽葉が担当した。演奏したハイドン「皇帝」は 6 月に市内中学校 1 年生を対象に行った教育プログラム「中学校であーと」でも取り上げた曲である。「であーと」時の情報量のままのトークとなり、ややトーク時間が長くなってしまったが、曲の理解が深まったとの意見が多く、リニューアル第 1 弾として好スタートを切った。「中学校であーと」からのつながりを模索したが、うまくリンクできなかつた。開演時間など物理的な問題を含めて総合的に課題を検討したい。</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2015【クラシック編】 カルテットの魅力は一生モノ！①ハイドン
日 時 / 場 所	平成 27 年 7 月 23 日(木)午後 5 時開演 音楽室
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	ハイドン 弦楽四重奏曲第 77 番「皇帝」ハ長調 Hob.III.77 ハイドン 弦楽四重奏曲第 38 番「冗談」ホ長調 Hob.III.38 第 4 楽章
席 設 定	74 席
入 場 者 数	68 名(完売)
入 場 率	91.89%
チケット発売日	一般 5 月 2 日(土) フレンズ会員 5 月 9 日(土)
チケットの 種類及び価格	[1 公演券] 一般:1,000 円、中学生以下:500 円 全席自由 [4 公演通し券] 3,000 円
<p>来場者調査（アンケート回収率 62.1%）</p> <p>1. 評価 大変良い 63% 良い 21% 普通 3% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 37% 尾東地区 18% 名古屋 18% 県内 17% 県外 5%</p> <p>3. 情報 広報 8% DM66% HP11% 新聞等 3% ポスター0% その他 11%</p> <p>4. 来館 初めて 5% 2～5 回 32% 6 回～63%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大変この曲への理解が深まり、おもしろかったです。(67 歳・男性)</li> <li>・最初の説明が長かった。もう少し短くてもよかった。(57 歳・女性)</li> <li>・演奏者の声が聴けたことでより演奏に生々しさを感じられました。近くで聴けて弦楽器の音の暖かさ、p(ピアノ)の緊張感などを感じることができ、楽しかったです。(44 歳・女性)</li> <li>・2 楽章のチェロのメロディ、泣けました。(48 歳・男性)</li> </ul>	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシックは初めて。まず満席であることに驚き、しっかりとした構成に感激！（一般公募モニター）</li> <li>・今回、演奏前に「説明」が入ってしまい、なんだか勉強してるみたいなお気分になってしまったことが残念でした。(運営委)</li> <li>・ナビゲーターが変わられるということで、楽しみにしていました。ハイドンの気持ち、演奏者の思い、曲について私自身深く考えさせられた気がします。(企画委)</li> </ul>	
<p>担当者コメント</p> <p>「気軽に部屋でじっくり」室内楽本来の楽しみ方を目標に年間 4 回展開しているシリーズの第 1 弾。今年度は昨年度に引き続き、平光真彌氏が率いるココット弦楽四重奏団が出演。ナビゲーターは今年度から創造スタッフとなった井上陽葉が担当した。演奏したハイドン「皇帝」は 6 月に市内中学校 1 年生を対象に行った教育プログラム「中学校であーと」でも取り上げた曲である。「であーと」時の情報量のままのトークとなり、ややトーク時間が長くなってしまったが、曲の理解が深まったとの意見が多く、リニューアル第 1 弾として好スタートを切った。「中学校であーと」からのつながりを模索したが、うまくリンクできなかつた。開演時間など物理的な問題を含めて総合的に課題を検討したい。</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2015～JAZZ IN THE ROOM 特別企画 JAZZ IN photovel cafe
日 時 / 場 所	平成 27 年 7 月 24 日(金)午後 7 時開演 photovel cafe
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	浅井翔太 (ドラム)、平光広太郎 (ピアノ)、荒川悟志 (ベース) 曲目 : Nearness of you、C jam blues、Chan's song 他
席 設 定	50 席
入 場 者 数	52 名(完売)
入 場 率	104%
チケット発売日	一般 6 月 13 日(土)
チケットの 種類及び価格	[前売] 一般:1,000 円 ※前売り完売のため当日券の販売無し
<b>来場者調査 (アンケート回収率 66%)</b> 1. 評価 <u>大変良い 70%</u> 良い 15% 普通 3% 悪い 0% 2. 住まい <u>長久手 60%</u> 尾東地区 27% 名古屋 12% 県内 0% 県外 0% 3. 情報 <u>広報 24%</u> チラシ 9% <u>DM21%</u> 文化の家 HP15% 口コミ 30% Facebook6%	
<b>鑑賞者評価</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化の家でやるより一体化していて楽しかった。(50代・女性)</li> <li>・暑い中、18 時すぎても中に入れず、入ってからもスタッフの要領が悪い。演奏はよかったのですが、スタッフの不慣れがなくなればまた来たいです。(60代・女性)</li> <li>・こんなに近くで演奏が聴けて見られて楽しく幸せなひとときでした。家族も一緒でしたので。(70代・女性)</li> <li>・足を投げ出してリラックスして、本当に楽しかった。食事にワインを飲んで…良かったです。(60代・女性)</li> <li>・夏の暑い夜に爽やかな JAZZ の音楽で十分楽しむことができました。(60代・女性)</li> <li>・若さと希望あふれる演奏で良かった。(70代・男性)</li> <li>・初めてのジャズライブでしたが、すごく楽しく過ごせました！またいきます！(20代・女性)</li> </ul>	
<b>モニター評価</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演奏者が聴く人の中に溶け込んでいるような形もいいですね。(企画委員)</li> <li>・飲食が入ると演奏に集中できないという難点はあるけれど、雰囲気はなかなかよい…。何をとりか難しいところですね。(企画委員)</li> </ul>	
<b>担当者コメント</b> 文化の家人気企画の JAZZ IN THE ROOM。ライブハウスのような空間を再現するため、文化の家から徒歩 3 分の photovel cafe で長久手市在住のジャズドラマー浅井翔太氏が率いるトリオを招いての公演を企画。チケットは発売開始後 2 日で完売した。店舗中央に演奏エリアを構えたことから、会場全体での一体感が生まれ、浅井氏による軽快なトークとともに来場者は本格的なジャズを楽しんだ。初めての生演奏、ジャズ、photovel cafe という来場者も多く、「食事と一緒に楽しむジャズ」というコンセプトが文化の家、店舗双方に新しい顧客を生み出したといえる。チケット価格を抑えたため、飲食を何品もオーダーする来場者が多く、音楽による地域活性化に貢献できたと考えられる。座席割りについての案内ができなかった、開場時間が遅れる、駐車スペースが足りなくなる等、運営上の課題は残されたが、来場者調査からは次回開催への期待の高さがうかがえた。	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	フレンズのつどい Part33 男組+野村倫子 箏・尺八ライブコンサート
日 時 / 場 所	平成 27 年 7 月 25 日(土) 17 時 00 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	住民参画事業
内 容	・ 曲目 夏月、泡沫ピーターパン、さみだれ、ポップス集より（涙そうそう、花はさく）、白い翼、春待ち人、風の旅人 ・ 出演 箏：男組（水野利彦、小田誠、本間貴士）+野村倫子 尺八：野村峰山、野村幹人、木蓮の会
席 設 定	669 席
入 場 者 数	317 名
入 場 率	47.4%
チケッ発売日	一般 5 月 9 日(土) フレンズ会員 5 月 2 日(土)
チケッの種類及び価格	[前売・当日] 指定席(1階):フレンズ 2,000 円、一般:2,500 円 自由席(2階):フレンズ 1,500 円、一般:2,000 円
来場者調査（フレンズ出口聞き取り調査）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ よかった。ゆったりとした雅な世界に浸ることができました</li> <li>・ 尺八とお箏の行きが合っていました。もう少しリズムのある曲も聴きたかったです。</li> <li>・ 尺八の遠くまで響く音に箏が追いかけてゆく感じが心地よく、幻想的で素敵でした。普段、聞く機会もないので、こういう演奏会もいいなと思いました。</li> <li>・ 独りで吹く尺八の音が、大勢の箏の音に負けないボリュームなのでびっくりしました。尺八がいちばん印象に残りました。</li> <li>・ 親子で鑑賞しました。「パッヘルベルのカノン」が良かった。</li> </ul>
担当者コメント	33 回目となった今回は、「現代邦楽」の公演である。特別ゲストの野村峰山氏は第1回フレンズ公演の出演者であり、当時からスタッフや観客としてフレンズのつどいに参加する会員にとっては、懐かしい内容ともなった。フレンズに登録されている年齢層に合致した内容であったため、昨年度よりは集客があった。しかし、やはりサイドには空席が目立つ状況となった。理由としては、地元の夏祭りと日付がかぶってしまったこと、また公演時間が夕方からのため、夜遅くになると出かけにくい高齢者層が参加しにくかったことが挙げられる。来年からは平日午後開催にするなど、挑戦も含め結果を反映することとなっている。
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	小学校金管バンド部交流コンサート
日時 / 場所	平成 27 年 7 月 31 日(土)午後 1 時開演 森のホール
事業の種類	普及・啓発事業
内容	出演：北小学校金管バンド部、西小学校金管バンド部、長久手小学校金管バンド部、 寺田康佑（ゲスト・合同演奏指揮） 合同演奏曲：長久手応援ソング「クーティガーナ」
席設定	595 席(出演者の座席も含む)
入場者数	309 名(出演者を除く)
入場率	—%
チケット発売日	
チケットの種類及び価格	出演関係者にのみ整理券を配布
来場者調査（アンケート回収率 7.5%）	1. 評価 大変良い 91%  良い 9%  普通 0%  悪い 0%
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の学校の演奏を互いに真剣に聴いている児童の姿も素晴らしく思いました。南中学校区の小学校の参加がなかったのがさびしく思いました。（社会教育委）</li> <li>・小学校の巡回指導により、子どもたちの技術・意欲は向上したと感じます。市内の学校が相互に演奏を耳にする機会もありがたいもので、さらなる高まりとなっているように思いますが、子どもたちのためにやれることをやっていけると良いと思います。（教育長）</li> </ul>
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校の演奏が聴けて良かったので毎年開催してほしいです。土日にやってくれると嬉しいです。（40 歳・女性）</li> <li>・最後のクーティガーナ（合同演奏）、全員参加していなかったのが残念。横でダンスをするなどして参加しても良いのでは？と思う。（40 歳・女性）</li> </ul>
担当者コメント	<p>文化の家では平成 23 年度より市内小学校に地元アーティストを派遣し、金管バンド部活動の支援を行う小学校吹奏楽巡回指導を展開してきた。金管バンド部間で交流し、お互いの意識や技術を高めあうイベントとして、小学校金管バンド部交流コンサートを平成 25 年から実施している。今年度は、巡回指導を受けている 4 小学校のうち、南小学校を除く 3 小学校が参加した。前年度までの反省点を生かし、午後に本番を設定し、出演者 1 人に対し 2 枚の整理券を配布するという入場制限を実施した。教員用に配布した整理券の一部が保護者に渡されたなどのトラブルもあったが、おおむね混乱もなくコンサートを終了することができた。各小学校の演奏技術は年々着実に向上しており、巡回指導の効果が現れているといえる。今後も、巡回指導講師や各小学校金管バンド部との連携を図り、市内全ての小学校金管バンド部が交流できるような事業展開を行いたい。</p>
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2015～JAZZ IN THE ROOM vol.2「楽しく JAZZ 夏！家族みんなで groove！」
日 時 / 場 所	平成 27 年 8 月 1 日(土)午後 5 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	出演：nEO sTANDARD sOUL マチ子（ヴォーカル）、金子雄太（ Hammondオルガン）、 小川翔（ギター）、倉田大輔（ドラム） 曲目：Imagine、The Rose、It Don't Mean a Thing（スイングしなけりゃ意味がない）、 I Feel Good、Killing Me Softly With His Song（やさしく歌って）他
席 設 定	236 席
入 場 者 数	187 名
入 場 率	79.24%
チケット発売日	一般 5 月 9 日(土) フレンズ会員 5 月 2 日(土)
チケットの 種類及び価格	[前売] 一般:1,000 円 4 歳～中学生:500 円 全席自由
<p>来場者調査（アンケート回収率 44.9%）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 評価 <u>大変良い 57%</u> 良い 23% 普通 4% 悪い 0%</li> <li>2. 住まい <u>長久手 38%</u> 尾東地区 32% 名古屋 19% 県内 8% 県外 0%</li> <li>3. 情報 広報 8% チラシ 16% <u>DM35%</u> ポスター 2% インターネット 4% 新聞等 0% 口コミ 31%</li> <li>4. 来館 初めて 20% <u>2～5 回 55%</u> 6 回～22%</li> </ol>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAZZボーカル、習いたいくらいよかった！（50 歳・女性）</li> <li>・子ども向けの曲をもっと入れてもらえると思っていました。楽しめたけれど、子どもがきにかかりました。JAZZ というより R&amp;B ですね。でもよかったです。（43 歳・男性）</li> <li>・今回のような子どもも楽しめる公演は良いと思います。生の音楽に触れられるよい機会ですね。（35 歳・市内・男性）</li> </ul>	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Hammondオルガンの入るグループは初めて。MC も上手で音を楽しんでおられる様子が良く伝わりました。子どもたちを巻き込んでの曲もあり、ノリノリで手拍子している様子がほほえましかったです。（企画委）</li> <li>・いつもより若い人の姿も見られよかったです。自由な雰囲気伝わってきました。子どもたちも楽しめたと思います。（企画委）</li> </ul>	
<p>担当者コメント</p> <p>ライブハウスのような空間で気軽に楽しむジャズ公演シリーズの第 2 弾。本シリーズ3度目の登場となるジャズドラマー倉田大輔氏が率いるユニット nEO sTANDARD sOUL によるライブを開催。ビートルズの名曲等、有名な洋楽曲をソウルフルにアレンジしたものやジャズのスタンダードナンバーを披露した。4 歳から入場可とし、ファミリー向けの公演としていたが、上記のようなスタンスの結果、小さな子どもを持つ親世代が楽しめる選曲が多くなった。しかし「ホンモノを気軽に」のコンセプトには合致していたと思われる。前年度の夏休みジャズ公演と比べ集客に課題が残った。開催曜日や時間設定の検討もしていきたい。</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	2015ジョイントフェスティバル愛知 愛知児童・青少年舞台芸術協会合同公演 「天地転動～富士はニッポンイチの山～」
日 時 / 場 所	平成 27 年 8 月 9 日(日)午前 11 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	作・演出：佃典彦 出演：内藤美佐子（演劇人冒険舎）、なつつ、潤、はず（以上、クラウンファミリー・プレジャーB）、佐々木政司、高木秀樹、和田幸加、山内まどか（以上、劇団うりんこ）、みやちともこ、谷口真規（以上、総合劇集団俳優館）、こつじまさのり、塩沢くみ、三屋自然（以上、人形劇団むすび座）、鈴木花奈、岩本有里子（以上、松岡伶子バレエ団） 音楽演奏：箱崎由衣、渡辺希、近藤浩之、都雅瑛（以上、セントラル愛知交響楽団）
席 設 定	323席
入 場 者 数	340名(完売)
入 場 率	105. 26%
チケッ ト 発 売 日	一般 5月9日(土) フレンズ会員 5月2日(土)
チケッ ト の 種 類 及 び 価 格	[前売・当日] 一般:2,000 円、こども:1,000 円、親子セット券:2,500 円、2公演(天地転動・おうち)親子セット券:4,200 円 全席自由 ※フレンズ会員は一律 1 割引(前売のみ)
来場者調査 (アンケート回収率 30%)	1. 評価 大変良い 81% 良い 17% 普通 0% 悪い 0% ※未回答 1% 2. 住まい 長久手 24% 尾東地区 24% 名古屋 25% 県内 18% 県外 7% 3. 情報 広報 2% DM 4% チラシ 55% HP 5% 新聞等 0% 口コミ 21% その他 11% 4. 来館 初めて 33% 2～5 回 43% 6 回～24%
鑑賞者評価	バレエ、生演奏あり、クラウンありで、とても楽しくて、もっと観ていたかったです。(30 代女性) 子どもたちのツッコミや笑い声が聞こえてきて嬉しかった。(20 代男性) 日本創生の話がわかりやすく理解できて、学校のいじめ問題も子どもに伝わり、大変よかった。(40 代男性)
モニター評価	日本神話がもっとわかる公演かと思っていた。要素が多すぎた。(運営委)
担当者コメント	ジョイントフェスティバル愛知は、文化の家企画委員である安藤隆之氏の発案によるもので、単独では困難な海外招聘作品や、地域発の芸術団体と芸術活動を維持・発展を理念とし、今年3年目の開催となった。当公演は愛知児童・青少年舞台芸術協会に所属する団体の合同公演であるため、俳優と人形が共演し、バレエあり、ジャグリングあり、音楽は生演奏という、豪華な作品で、地域の芸術団体のジョイントという面において、ジョイントフェスティバル愛知の公演にふさわしいものであった。今後も、こういった、子どもも大人も楽しめるジョイントフェスティバル愛知ならではの自主制作公演を、地域の芸術団体とともに作り上げていきたい。
備考	2015 ジョイントフェスティバル愛知協議会:稲沢市公共施設管理協会、おおぶ文化交流の杜、幸田町文化振興協会、武豊町、豊川市、長久手市、西尾市文化事業実行委員会、扶桑町、愛知児童・青少年舞台芸術協会(同公演の上演は、8/9 長久手、8/30 豊川、9/13 西尾、9/19 稲沢)

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	ホールを楽しむための見学ツアー
日 時 / 場 所	平成 27 年 8 月 15 日(土)午前 10 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	体験事業
内 容	ホール見学会 MC：石野俊匡、ピアノ演奏：井上陽葉
席 設 定	100席
入 場 者 数	47名(予約51名、当日1名)
入 場 率	47.00%
チケットの 種類及び価格	無料
<p>来場者調査（アンケート回収率 72%）</p> <p>1. 評価 <u>大変良い 62%</u> 良い 32% 普通 3% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手 38%</u> 尾東地区 24% 名古屋 29% 県内 6% 県外 3%</p> <p>3. 情報 <u>広報 24%</u> DM12% <u>チラシ 35%</u> HP3% 新聞等 6% 口コミ 18% その他 0%</p> <p>4. 来館 <u>初めて 26%</u> <u>2～5回 44%</u> 6回～18%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>来たことのあるホールをいつもと違う角度から見ることができ、とても楽しかった。(市外、40代男性)</p> <p>ピアノの音が客席の前と後ろで違ったのですごかった。(市外、6歳女性)</p> <p>照明、音響などの案内も加えてもらえると子どももより楽しめたと思う。(市外、40代男性)</p>	
<p>モニター評価</p> <p>普段見られない装置や舞台裏の見学は良い。ピアノの聴き比べは初めての経験で意義深い。(一般モニター)</p> <p>席によるピアノの音の違いを感じるには曲が短かく、地下設備を見学するにはグループの人数が多い。(運営委)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>今回のホールを楽しむための見学ツアーでは、DVD 上映、舞台形式説明、舞台転換、奈落移動、舞台裏ツアーに加え、地下の空調設備なども見学コースに加えた。その分、照明・音響に関する説明を省略したが、要望があり、音響室と調光室を見せることになった。多人数だと装置などが見にくく、安全面でも管理が難しくなるので、次回からは少人数のグループで回数を多くするなど、工夫が必要かもしれない。</p>	
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	2015ジョイントフェスティバル愛知 ラ・バラッカーテストーニ・ラガッツィ(イタリア)公演「おうち」
日 時 / 場 所	平成 27 年 8 月 27 日(木)午後 2 時、5 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	普及啓発事業
内 容	作：アンドレア・ブゼッティ、ブルーノ・カップリ、カルロッタ・ズィニ 演出：ブルーノ・カップリ 出演：アンドレア・ブゼッティ、カルロッタ・ズィニ
席 設 定	100席
入 場 者 数	2 時:115名(完売)、5 時:82名
入 場 率	98. 50%
チケッ発売日	一般 6 月 13 日(土) フレンズ会員 6 月 6 日(土)
チケッの種類及び価格	[前売・当日] 一般:2,000 円、こども:500 円、親子セット券:2,200 円、2公演(天地転動・おうち)親子セット券:4,200 円 全席自由 ※フレンズ会員は一律 1 割引(前売のみ)
来場者調査 (アンケート回収率 58%)	1. 評価 <u>大変良い 61%</u> 良い 28% 普通 4% 悪い 0% ※未回答 7% 2. 住まい <u>長久手 30%</u> 尾東地区 13% 名古屋 28% 県内 24% 県外 0% 3. 情報 <u>広報 5%</u> <u>DM 21%</u> <u>チラシ 53%</u> <u>HP 5%</u> 新聞等 0% 口コミ 11% その他 0% 4. 来館 <u>初めて 37%</u> <u>2~5 回 48%</u> 6 回~15%
鑑賞者評価	シンプルで、でも伝わるものがありました。公演後にふれあうことができたのも貴重な体験でした。40 代女性) いえの中の水がでてくるところが、とても工夫したおもしろさだとつたわりました。(10 歳女性) 1 歳の娘が、身をのり出し、観ていた。(40 代女性)
モニター評価	言葉なんていらぬ。こういう、想像力をかきたてるステージの方が子どもにとってはよい。(企画委)
担当者コメント	ジョイントフェスティバル愛知は、文化の家企画委員である安藤隆之氏の発案によるもので、単独では困難な海外招聘作品や、地域発の芸術団体と芸術活動を維持・発展を理念とし、今年3年目の開催となった。当公演はイタリアのカンパニーであるが、公演中の台詞はほとんどなく、また、舞台道具も、上演中にパイプを組み立てて作り上げていくシンプルなものであり、終始想像力をかきたて、感受性を刺激する作品であった。森のホールの舞台上に客席を配し、少人数を対象としたパフォーマンスを間近で鑑賞するという贅沢な公演で、上演後は、子どもたちを演技空間に招き入れ、出演者と交流する時間もあり、よい体験になったのではないだろうか。
備考	2015 ジョイントフェスティバル愛知協議会:稲沢市公共施設管理協会、おおぶ文化交流の杜、幸田町文化振興協会、武豊町、豊川市、長久手市、西尾市文化事業実行委員会、扶桑町、愛知児童・青少年舞台芸術協会(同公演の上演は、8/22 稲沢、8/23 大府、8/25 名古屋(愛知児童・青少年舞台芸術協会)、8/26 武豊、8/27 長久手、8/28 幸田、8/29 扶桑)

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	愛知県立芸術大学陶磁専攻 第4回柏緑会陶磁展
日 時 / 場 所	平成 27 年9月1日(火)～6 日(日)午前 10 時から午後 6 時まで 展示室
事 業 の 種 類	提携事業
出 展 者	愛知県立芸術大学陶磁専攻 【卒業生】森本静花、屋我優人、明石朋実、大石章生 【大学院 2 年】柄澤あかり 【大学院 1 年】武二香、村山緑 【4 年】松本理沙、中野瑞紀、宮下陽、荒田靖仁 【3 年】藤井茉弥、清水美香子、飯塚恭平
入 場 者 数	360名
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	チケット・整理券なし 入場無料
来場者調査（アンケート回収率 3%） 1. 評価 <u>大変よかった</u> 44% <u>よかった</u> 44% <u>ふつう</u> 0% <u>わるかった</u> 0% 2. 住まい <u>長久手</u> 44% <u>尾東地区</u> 22% <u>名古屋</u> 11% <u>県内</u> 22% <u>県外</u> 0% 3. 情報 <u>広報</u> 0% <u>DM・チラシ</u> 11% <u>HP</u> 0% <u>新聞等</u> 33% <u>口コミ</u> 44%	
<b>鑑賞者評価</b> それぞれ工夫がこらしてあり独自の美を追究する姿勢にひかれた。陶芸の参考になった。(市外、60 代女性) 陶磁専攻の学習の様子が映像でわかって、大変参考になった。大変興味を持った。(市外、40 代男性) それぞれくふうがあつて面白かった。(市外、11 歳女性)	
<b>担当者コメント</b> 平成 21 年度の初回以来、隔年で開催し、今年で 4 回目となる。搬出入、受付当番、ギャラリートークなど、すべて学生や教員らが協力しあつて運営され、大学としての意識の高さがうかがえる。出展した学生や教員が会場で来場者に作品案内をおこなつたり、陶芸作品の制作過程を解説したVTRを上映したりしているため、陶芸の初心者の方々の来場者にとつても、気軽に鑑賞できる機会となっている。また、ギャラリートークでは、出展者が一人ひとり順番に自分の作品を紹介した。学生らが、この企画展を通じて、地域住民とふれあい、事業運営を学ぶことのできる事業となっている。	
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	フォレストコンサート in 長久手
日 時 / 場 所	平成 27 年 9 月 11 日(金) 15 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	教養・鑑賞事業
内 容	第1部: 美しき天然、故郷、赤とんぼ、他 6 曲 第2部: ザ・ジュピター、まつり、ブルー・シャトウ、他 7 曲 アンコール: 『椿姫』より 乾杯の歌 出演 フォレスト(混声コーラスグループ) 男声 4 名 女声 6 名 ピアノ 3 名
席 設 定	669 席
入 場 者 数	655 人(完売)
入 場 率	97.9%
チケッ発売日	一般 6 月 13 日(土) フレンズ会員 6 月 6 日(土)
チケッの種類及び価格	[前売] 一般 4,500 円 フレンズ会員 4,000 円 [当日] 一般・フレンズ会員 5,000 円 ※前売り券完売のため当日券販売は無し
来場者調査 (アンケート回収率 35%)	1. 評価 <u>大変良い 89%</u> 良い 10% 普通 1% 悪い 0% 2. 住まい <u>長久手 25%</u> 尾東地区 20% <u>名古屋 25%</u> 県内 20% 県外 10% 3. 情報 広報 20% DM 10% <u>HP 30%</u> 新聞等 5% <u>チラシ 30%</u> その他 5%
鑑賞者評価	生で聴けて、見れて本当によかったです。(70 代男性) また文化の家でやってほしいです。(20 代女性) アンコールでマイクなしで歌ったのがよかった。(60 代女性)
モニター評価	・いつもとは異なる年代層で、様々な年齢の方に文化の家を知っていただくよい機会だったと思う。 ・有名な JAZZ MAN を呼んでも満席にならない理由を知る機会になるのでは。 ・老々男女がはしゃいで手を振る姿は大切にしたいとおもいました。
担当者コメント	BS 日テレ「BS 日本・こころの歌」出演で中高年層に人気のフォレストを迎えてのコンサート。フォレストのコンサートが行われない遠方からのチケット購入も多く、チケットは前売で完売であった。当日はお客様の年齢層が高く初めて来館される方も多く見えたため、会場案内の人員を増やす等対応した。公演内容については男声 2 名の欠席を残念がる声も見られたが、テレビではなく生の歌声が聴けたこと、歌っている姿しか見たことのない出演者たちの違う一面が見られたことで大変好評であった。このような知名度の高いアーティストを迎えるコンサートは普段と違う客層を呼び込む機会にもなりえるので、今後も定期的な開催を検討したい。

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	平成 27 年度長久手市文化の家 絵画コンクール 小学生／中学生の部 受賞・入選作品展
日 時 / 場 所	平成 27 年 9 月 16 日(水)～23 日(水) 文化の家 展示室 10 時から 19 時まで(最終日は 17 時まで) 中央図書館ギャラリースペース 10 時から 17 時まで(最終日は 16 時まで)
事 業 の 種 類	育成事業
出 品 者	絵画コンクール受賞・入選作品の展示 70 作品 入賞者 17 名 大賞:石川日咲乃(小 5)、 金賞:河原光咲(小 3)、本山可望(小 2)、市長賞:高橋晴弥(小 5)、 銀賞:嶋崎花音(中 3)、桑原優心(小 5)、浅井優奈(小 3)、近藤健斗(中 1) 佳作:佐藤唯月(小 1)、紀藤亜優花(中 2)、桑原千歳(小 3)、荻野和樹(小 5)、 牛場琴美(中 3)、伊藤萌楓(中 3)、川嶋野唯(中 1)、多田みなみ(小 3)、 しばたまなみ(小 1)
内 容	絵画展示
入 場 者 数	975 人
<p>来場者調査 (アンケート回収率-%、13 枚)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い 67%</u> 良い 25% 普通 8% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手 64%</u> 尾東地区 27% 名古屋 0% 県内 0% 県外 9%</p> <p>3. 情報 <u>広報 27%</u> チラシ 9% HP9% 新聞等 18% ポスター0% その他 36%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>このように展示してもらえると入選しようと思える(匿名)</p> <p>ファンタジーもあり、デザインもあり色々な表現方法で描かれた素敵な絵で楽しめました(41 歳女性)</p> <p>大人にはないセンスを感じる。たまたま寄ったが楽しい絵が飾ってあってついてました(39 歳男性)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>今回で 18 回目となる絵画コンクール。テーマを全国都市緑化愛知フェアにちなみ、「花と緑」として作品を募集した。子どもたちが自然について考える、良い機会を提供することができたと思う。応募総数は 148 点と、昨年の 1.5 倍ぐらいの応募があり、描きやすいテーマであったからではないかと考えられる。今後も景品の工夫、学校との協力など、より応募をしやすくする手段を検討する必要がある。</p>	
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	アートスクール戯曲セミナー受講生有志企画 劇作ユニット § リリスの友達「短編戯曲上演会2」
日 時 / 場 所	平成 27 年9月19日(土)午後6時、20日(日)午後2時開演 舞踊室
事 業 の 種 類	育成事業
内 容	「完全なる誤認」作・演出 青山恵 出演 空沢しんか (フリー)、二瓶翔輔 (オイスターズ) 「はしろうか。」作・演出 市瀬佳子 出演 安野多佳、清水ゆかり 「深呼吸する金魚」作 小林公三枝 演出 青山恵 出演 すがとも (フリー)、下島ユリ (座☆NAGAKUTE)、藤井満洲子
席 設 定	70席
入 場 者 数	19日:55名、20日:74名
入 場 率	92.14%
チケット発売日	一般 7月11日(土) フレンズ会員 7月4日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] フレンズ・一般:500円 全席自由
来場者調査 (アンケート回収率 72%)	1. 評価 とても良かった 39% 良かった 43% ふつう 5% いまいち 0% 2. 住まい 長久手 14% 尾東地区 10% 名古屋 43% 県内 20% 県外 13% 3. 情報 広報 8% DM・チラシ 32% HP 4% 関係者から 63% 友達・家族の誘い 5%
鑑賞者評価	それぞれに余韻を感じる内容で、考えさせられた。(市外、40代女性) 何気ない日常の、聞いたことがあるような身近な話をおもしろく感慨深くまとめてあった。(市内、60代女性) 三者三様の作品で、楽しかったり考えさせられたり切なくなったり。演技がとても良かった。(市外、40代女性)
モニター評価	発想がおもしろかったり、身近な題材もあつたりで、最後ホロツときた。(企画委員) もう少し広いホールでやっていると思ったが、アットホームで良かった。(一般モニター)
担当者コメント	本公演は、文化の家開館当時から17年続く人気講座であるアートスクールの戯曲セミナーの受講生による有志企画で、昨年に引き続き、2回めである。企画と作・演出は、いずれも県内外から戯曲を書くために同講座に通い始めて9年以上のベテラン受講生で、全員、年度末のアートスクール発表会戯曲セミナー優秀短編戯曲上演会に選抜された経験を持つ。出演者集め、演出、チラシ・チケット作成などをはじめ、制作・音響など、戯曲セミナーでは触れることのない演劇公演に欠かせない要素も、すべて自分たちの手で行ったことは、意義深いと考える。企画、作・演出者のうち1名の地元が長野県飯田市でも、公演が予定されている。
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	室内楽の楽しみ
日時 / 場所	平成 27 年 9 月 27 日(日)午後4時開演／風のホール
事業の種類	提携事業
出演者	愛知県立芸術大学 学部生・大学院生 15 名
内 容	J. M.ダマーズ／フルートとオーボエとピアノのための三重奏曲 世良 法之(フルート、3 年)、酒井 李紗(オーボエ、3 年)、森脇 千種(ピアノ、3 年) A.デザンクロ／サクソフォーン四重奏曲 金原早紀(ソプラノサククス、4 年)、坂井利絵(アルトサククス、3 年)、佐藤杏奈(テナーサククス、3 年)、菅原小百合(バリトンサククス、4 年) A.カプレ／ピアノと木管のための五重奏曲より第 1、2、4 楽章 加藤麻里(ピアノ、院 1 年)、細川杏子(フルート、4 年)、酒井季紗(オーボエ、3 年)、丸木一巧(クラリネット、4 年)、松本理紗(ファゴット、3 年) A.アレンスキー／ピアノ三重奏曲第 1 番ニ短調作品 32 山田貴子(ヴァイオリン、院1年)、石本卓斗(チェロ、院 2 年)、高島美穂(ピアノ、院 1 年)
席 設 定	200 席
入 場 者 数	196 人
入 場 率	98%
チケット発売日	一般 6 月 13 日(土) フレンズ会員 6 月 6 日(土)
チケッとの種類及び価格	[前売] フレンズ 400 円、一般 500 円 [当日] 500 円
来場者調査 (アンケート回収率 49%)	1. 評価 <u>大変良い 53%</u> 良い 37% 普通 4% 悪い 1% 2. 住まい <u>長久手 22%</u> <u>尾東地区 27%</u> 名古屋 21% 県内 10% 県外 4% 3. 情報 <u>置きチラシ 38%</u> <u>DM35%</u> HP10% 口コミ 4% その他 8%
鑑賞者評価	格安な値段で心豊かになる時間を過ごすことができた。これからも続けてほしい。 音楽は聞く人がいて、なんぼの世界です。選曲が悪い。もっと感動できる曲を!! 曲が全て現代曲で、難しかった。プログラムの中でほっとできる曲もあると良いと思いました。
担当者コメント	毎年恒例の愛知県立芸術大学との提携事業。学内オーディションに合格した、大学 3 年から大学院 2 年までの 15 名の学生が出演した。昨年度同様、公演前に 2 回、公演後に 1 回、出演者と文化の家、県芸大職員によるミーティングを行い、有料公演の意義、コンサート実施の際の具体的な経費やチケットの販売方法など、公演のマネジメントの側面について意見を出し合った。公演後のミーティングでは、出演者自身の言葉で、選曲理由や観客からの評判、さらなる客層へのアプローチ等への意見が語られた。学生にとって、将来より視野の広い演奏家になるための、大学の授業だけでは得ることのできない経験ができたと思われる。
備考	プレイベントとして、室内楽の楽しみ出演者による 40 分程度のコンサート、ガレリアコンサート vol.137「採れたて★室内楽」(9 月 6 日(日)12 時開演)をアトリウムで開催した。